

狭山池ダム 『池干し実証実験』 目標水位まで下げました！

(水位が5 m下がり、いろいろなものが見えてきました)



ダム貯水位を安定させるため、
一定量の放流は続けています。

～富田林土木河川砂防G～

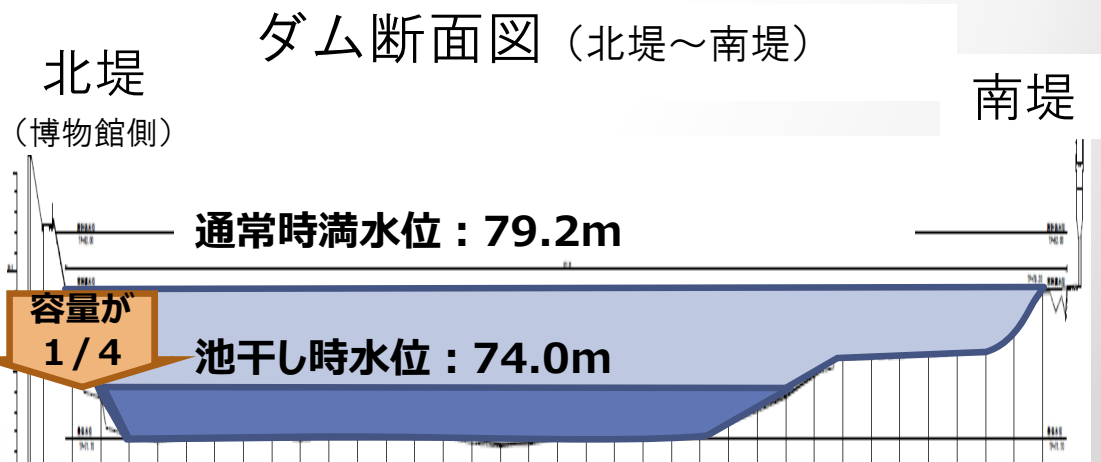
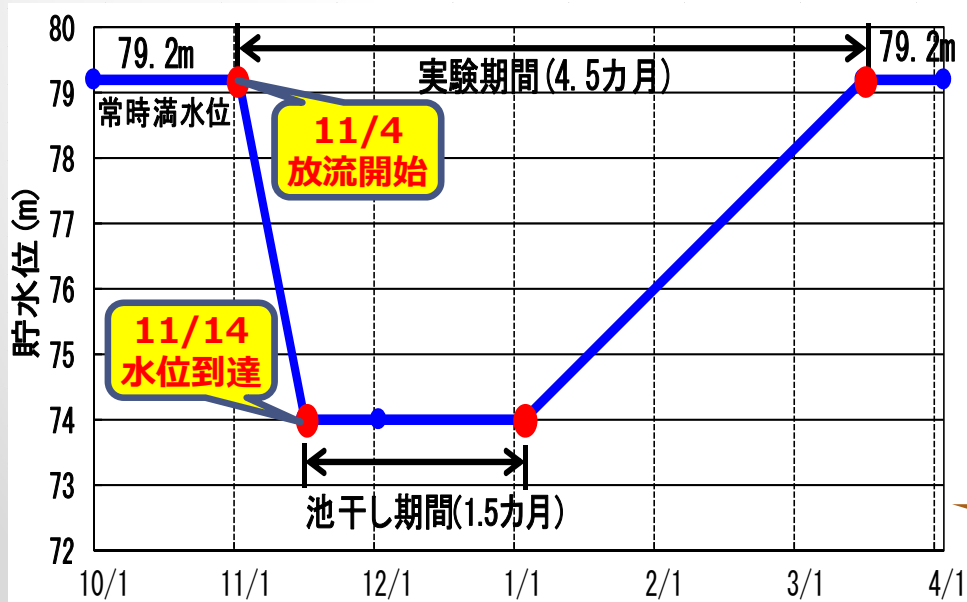
実証実験の目的

H14年3月のダム完成後13年目を迎え、近年課題となっているアオコの発生を含めた水質改善対策として、ダム工事以前には行われていた池干しを行い、水質や底泥の変化をモニタリングし、効果を検証するものです。

(今年度だけでなく、数年間行う予定です。)

実証実験計画

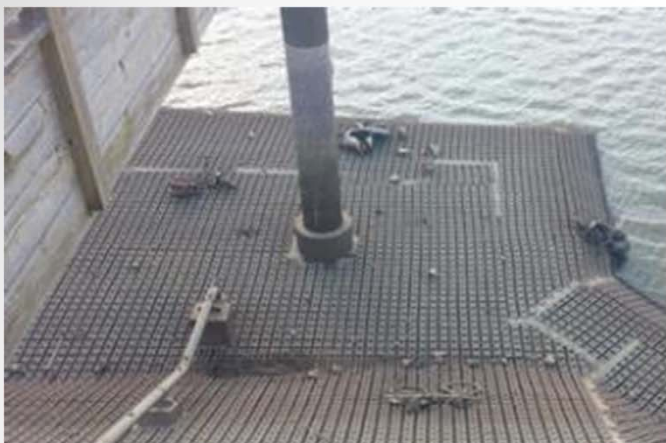
- 実験期間：11月4日～翌年3月中旬（約4.5カ月）
- 池干し期間：11月中旬～1月初旬（約1.5カ月）
- 低下水位（水深）：74.0m（約5m低下）



11月4日に放流を開始して、ほぼ計画どおり14日朝に目標水位に到達しました。
約5 m水位が下がり、普段では見ることが出来ない池底からはいろいろなものが見えてきました。
これから1月初めまで池干しを行います。



木橋から投棄されたバイク等



空き缶やペットボトル等の生活ごみ



つる草、木、竹等の自然ごみ



これらの大量のゴミの除去は、狭山池まつり実行委員会に協力いただき、毎月実施している狭山池クリーンアクションとしても活動していただきます。

